



しずくいしちょうしゃかいふくしきょうぎかい
粟石町社会福祉協議会

編集と発行／粟石町千刈田 82-2 粟石町総合福祉センター内
TEL：692-2230 FAX：691-1140
e-mail：shizuku-shakyo@shisha.or.jp
http://www.shisha.or.jp
ホームページからでもご覧になれます。

社協だより

2012
JUL
68号

基本目標：
「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」



もくじ

- ◆新役員の紹介.....2～3P
- ◆平成23年度事業報告・収支決算.....4～6P
- ◆社協トピックス.....7P
- ◆平成24年度社協会費報告.....8P
- ◆平成24年度日赤社資報告.....9P
- ◆西山保育園だよりvol.6.....10～11P
- ◆お知らせ.....12P

「ちびっ子ルームぽけっと」で子育てボランティアが託児をしている一コマです。

一瞬見せた笑顔に思わず、シャッターを切っていました。まるで、本当の家族の様にかかわる姿を見ると、とっても癒されます。

この社協だよりは、皆様から寄せられた社協会費の一部をあて発行しています。

社会福祉法人雫石町社会福祉協議会役員

社協役職名	氏 名	推薦団体等
会 長	目 時 大 堂	町民生委員・児童委員協議会
副会長	坂 下 悦 雄	学識経験者
副会長	佐々木正志	町老人クラブ連合会
理 事	深 谷 詩 子	住民代表
理 事	前 田 豊 一	町身体障害者福祉協会
理 事	深 澤 竜 三	福祉施設代表（うぐいすの郷）
理 事	上 田 武 夫	町教育委員会
理 事	細 川 壽 枝	町婦人会
理 事	中川真理子	町ボランティア活動センター
理 事	藤 村 正 彦	学識経験者
理 事	階 研 司	学識経験者
監 事	川 村 貢	学識経験者 （財務諸表等を監査しうるもの）
監 事	佐 藤 富 男	社会福祉事業の知識経験者

※任期 平成24年6月29日から平成26年6月28日まで

新しい理事・評議員の紹介

平成二十四年六月二十九日（金）に行われた理事会において、新会長として目時大堂理事、副会長として坂下悦雄理事・佐々木正志理事が選任されました。

また、平成二十四年四月一日付で、事務局長に柿木典子が着任し、新体制で事業に臨んでおります。新理事・評議員は以下ようになります。

会長就任挨拶

会 長 目時 大堂

六月二十九日の理事会において、再び会長の重責を担うことになりました。

さて、昨年三月十一日に発生した東日本大震災では、多くの方々の尊い命が奪われ、甚大な被害と深い悲しみをもたらしました。当社会福祉協議会では、昨年の四月一日に雫石町災害ボランティアセンターを設置し、被災地へ職員並びにボランティアを派遣する等の活動を行いました。住み慣れた土地で、安心して生活していくためにも、改めて地域の絆や支え合いを再構築することが求められていると感じております。

さらに、少子高齢化や核家族化等の厳しい社会状況を背景に、公的な福祉サービスだけでは、解決できない課題が生じてきており、当社会福祉協議会といたしましても、ボランティアの協力のもとで町民の日常生活を支える事業を展開しているところです。

今後も、町民の皆様の温かいご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事務局長就任挨拶

事務局長 柿木 典子

本年四月一日付で、社会福祉法人雫石町社会福祉協議会事務局長の職務を担うことになりました。まだまだ役不足ではありますが、皆様のご支援を頂きながらこの職を努めてまいる所存であります。

さて、雫石町は、最もボランティア活動が活発な町です。現在実施している「在宅昼食サービス事業」や「子育て支援事業」など、町民の日常生活を支える事業を、県下でいち早く実施できたのも、多くのボランティアのご協力によるものと感謝しております。

当社会福祉協議会は、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざし、地域住民の方々に必要とされる福祉サービスを企画・実現していくことが使命と考えております。

これからも地域福祉事業の中核として、住民生活に密着した福祉サービスの提供に努力してまいりますので、社会福祉協議会の運営に、皆様方の一層のお力添えをいただきますようお願いします。



お願いたします。

新理事紹介

理事
上田 武夫理事
深澤 竜三理事
前田 豊一理事
深谷 詩子副会長
佐々木正志副会長
坂下 悦雄監事
佐藤 富男監事
川村 貢理事
階 研司理事
藤村 正彦理事
中川真理子理事
細川 壽枝

社会福祉法人 雫石町社会福祉協議会 新評議員名簿

社協役職名	氏 名	選出団体等	社協役職名	氏 名	選出団体等
評議員	折居 昭司	地区世帯代表	評議員	中川 昭成	雫石商工会
評議員	三城 歌子	地区世帯代表	評議員	秋田あさ子	NPO法人かし和の雫
評議員	高橋 秋夫	地区世帯代表	評議員	米沢 優幸	雫石町老人クラブ連合会
評議員	安本 和子	地区世帯代表	評議員	坂下テイ子	雫石町婦人団体連絡協議会
評議員	岩持 洋子	地区世帯代表	評議員	阿部 良子	雫石町母子寡婦福祉協会
評議員	米田 律	地区世帯代表	評議員	櫻小路嗣男	雫石町身体障害者福祉協会
評議員	篠村 幸造	地区世帯代表	評議員	高橋 昌弘	養護老人ホーム 松寿荘
評議員	小松 郁人	地区世帯代表	評議員	吉田 健策	社会福祉法人のぞみ会
評議員	谷地アサ子	民生・児童委員連絡協議会	評議員	菊地 賢次	日赤鶯鳴荘
評議員	木村美佐子	ボランティア活動センター	評議員	佐々木 充	雫石町御明神小学校長
評議員	五日市公江	知的障害者相談員	評議員	西山甲士良	雫石町地域公民館連絡協議会
評議員	瀧沢 清	雫石町保護司協議会			

※任期 平成24年6月1日から平成26年5月31日まで

平成二十三年 度 社協事業報告・収支決算報告

町の福祉の充実を目指した事業を実施しました。

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とする団体として、地域福祉の推進機関として位置づけられています。地域に暮らす皆様の協力のもと、子どもからお年寄りまで暮らしやすい福祉社会の実現を目指し、事業を実施しています。平成二十三年度主な事業を紹介します。

組織体制の整備

- 理事会の開催
- 評議員会の開催
- 監査会の開催
- 役員研修会の開催



職員研修会

地域活動事業

- 地域福祉懇談会
- 第十四回めぐりあい事業
- 社協だよりの発行
- 社協ホームページの開設



地域福祉懇談会の様子

ボランティア活動センター事業

- ふれあいサロンの普及拡大
- ふれあいサロンスタッフ研修会
- いきいき福祉まつり2011の開催



いきいき福祉まつり 2011



ふれあいサロンスタッフ研修会

災害ボランティアセンター事業

- 沿岸地域の復興支援
- 被災地への職員派遣
- ボランティアバスの運行
- 町内避難所利用者へのふるさと日帰りバスの運行



復興支援活動の様子

社協だより

児童福祉事業



栗石中学校での
キャップハンディ体験



青少年ボランティアスクール
IN 野田村

- 西山保育園の運営
- 放課後児童クラブ
- 子育て支援事業
 - ・ ボランティアによる託児
 - ・ 子育て情報交換会の開催
 - ・ ちびっ子ルーム「ぽけっと」の開放
- ・ 各種イベントの開催
- 青少年ボランティアスクール
- 一人親家庭クリスマス会
- 町福祉協力校指定事業
- 総合学習への人材派遣

高齢者・障がい者福祉事業



栗石町福祉演芸大会



夫婦老人招待会

- 一人暮らし老人昼食会
- 夫婦老人招待会
- 福祉センター教養講座
 - 男の料理教室
- 福祉演芸大会
- いわてお元気見守りシステムの普及

在宅福祉事業



介護教室



外出支援サービス

- 在宅昼食サービス事業
- 外出支援サービス事業
- おでかけ援助サービス事業
- 在宅介護者リフレッシュ事業
- 介護教室
- スノーバスターズ事業

相談支援事業

- 介護相談
- 子育て相談
- ボランティア相談
- 結婚相談
- 弁護士による特別相談所
- 生活支援ワーカーによる障がい者相談所

基本事業

- 助け合い金庫の貸付
- 生活福祉資金の貸付
- 共同募金運動
- 各種福祉団体への支援

各種支援事業

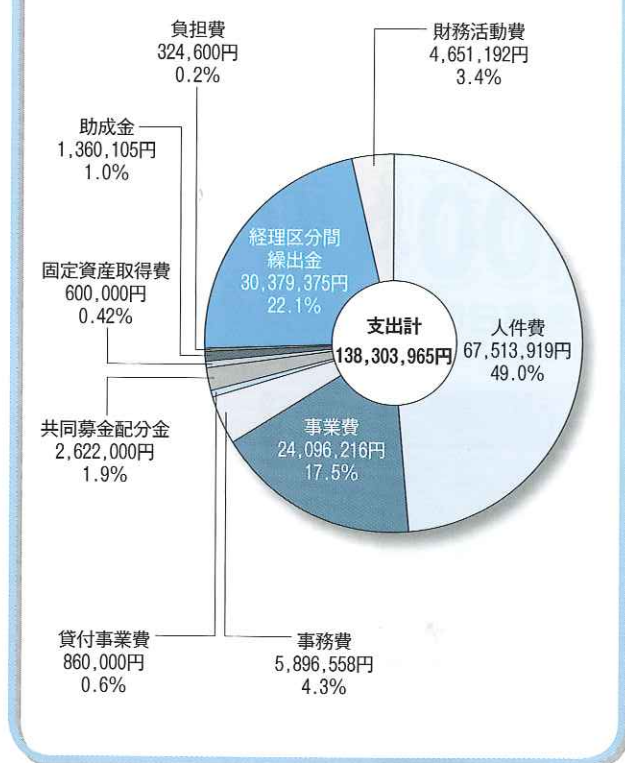
- 日常生活自立支援事業
- 日本赤十字事業
- 老人クラブ事業

介護保険事業

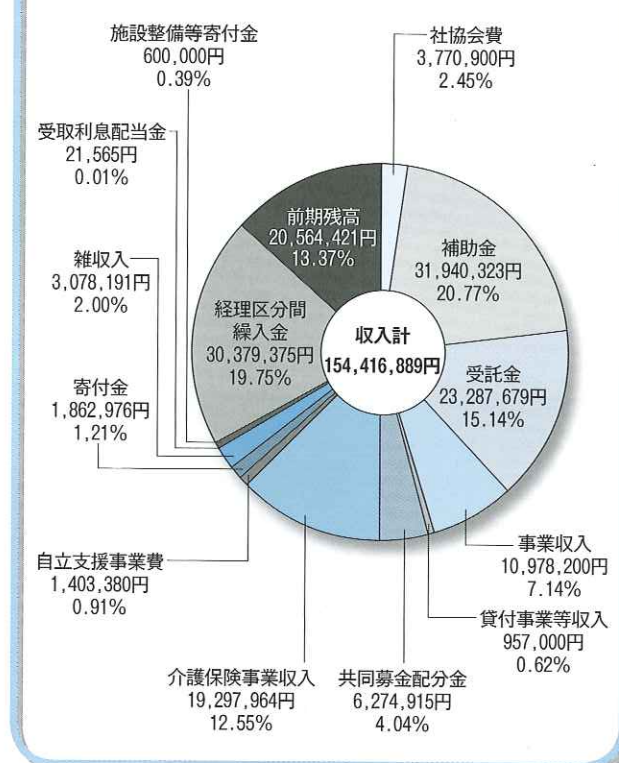
- 訪問介護員派遣事業
- 居宅介護支援事業



支出の部



収入の部



財産目録総括表

平成24年3月31日現在 (単位: 円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
(流動資産)	20,630,089	(流動負債)	4,517,165
預貯金	15,669,781	未払金	3,793,676
未収金	4,960,308	預り金	723,489
(固定資産)	181,320,508	(固定負債)	36,163,670
(基本財産)	107,460,147	退職給与引当金	36,163,670
基本財産特定預金	100,000		
建物	106,165,768		
建物附属設備	1,194,379		
(その他の固定資産)	73,860,361		
構築物	653,379		
車輛運搬具	2,119,616		
器具及び備品	151,154		
貸付事業資金貸付金	1,824,890		
退職共済預け金	36,163,670		
福祉基金積立預金	30,200,000		
積立預金	2,747,652		
資産の合計	201,950,597	負債の合計	40,680,835
		差引純財産	161,269,762

貸借対照表総括表

平成24年3月31日現在 (単位: 円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
(流動資産)	20,630,089	(流動負債)	4,517,165
預貯金	15,669,781	未払金	3,793,676
未収金	4,960,308	預り金	723,489
(固定資産)	181,320,508	(固定負債)	36,163,670
基本財産	107,460,147	退職給与引当金	36,163,670
基本財産特定預金	100,000		
建物	106,165,768		
建物付属設備	1,194,379		
(その他の固定資産)	73,860,361	負債の部合計	40,680,835
構築物	653,379	純資産の部	
車輛運搬具	2,119,616		
器具及び備品	151,154	科目	金額
貸付事業資金貸付金	1,824,890	基本金	100,000
退職共済預け金	36,163,670	基金(福祉基金)	30,200,000
福祉基金積立預金	30,200,000	国庫補助金等特別積立金	47,865,377
積立預金	2,747,652	備品等購入積立金	2,747,652
		次期繰越活動収支差額	80,356,733
		純資産の部合計	161,269,762
資産の部合計	201,950,597	負債及び純資産合計	201,950,597

社協トピックス



福祉に関するご意見・話題がありましたらお寄せください。
社協事務局 (☎ 692-2230)

おいしい空気でリフレッシュ♪ ～在宅介護者のつどい～

六月十五日(金) 一
関市「須川高原温泉」
にて、町内在住の在宅
介護者を対象に、「平
成二十四年度第一回在
宅介護者のつどい」を
開催し、計十九名が参
加しました。
当日は天候も良く、
おいしい空気と効能豊
かな温泉につかり、参
加者一同ゆったりとし
た時間を過ごしてまい
りました。日頃の介護
疲れを癒した参加者一
同は、「明日からまた
頑張るぞ。」と意気込
みを新たに帰途につ
きました。



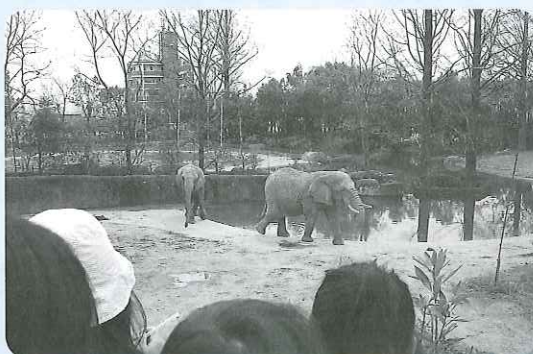
いい湯だな～また行こうね～

親子水入らず

～一人親家庭端午祭～

四月三十日(月)
宮城県仙台市「八木
山動物園」にて、町
内在住の一人親家庭
を対象に「端午祭」
を開催し、計二十八
名十二世帯が参加し
ました。
当日は、親子一緒
に好きな動物を見な
がら、楽しい時間を
過ごしていました。
会の終盤には、「三
井アウトレットモー
ル」で買い物をし、
親子共に充実した一
日になりました。

ぞうさん大好き～八木山動物園



身障協通信

雫石町身体障害者福祉協会

四月二十三日(月) 雫石町中央公民館大会
議室にて、身障協の総会を開催し、雫石町長
をはじめ来賓の方々や会員合わせて三十九名
が出席し、役員改選等の審議に関して承認を
いただきました。また、六月二日(土)には、
盛岡市の運動公園で「第十四回県スポーツ大
会」が開催され、当協会からは六名が参加し、
全員入賞してまいりました。炎天下の中、応
援して下さいました皆様、本当にありがとう
ございました。

照会先：町身障協事務局(櫻小路)

電話：692-4626

ふれあいサロンスタッフ研修

七月六日(金)、福祉
センターにてふれあいサ
ロンスタッフ研修会が行
われ、町内十九カ所のサ
ロンのスタッフ二十六名
が参加しました。今回は、
他サロンとの意見交換
と、岩手レクリエーショ
ン協会の佐藤淳子氏を講
師に招き、座つても出
来る体操を学びました。
意見交換会では、日頃
の活動の様子や他のサロ
ンでの様子について積極
的に話し合い、またレク
リエーションは笑いの絶
えない時間となり、あっ
という間の研修会とな
りました。



座ってだって体操できるんだよ

平成24年度社会福祉協議会会費結果 **報告**

皆様のご協力ありがとうございました。

総額

3,749,400円

(平成24年6月30日現在)

平成二十四年四月から行政区長さんを通じて、町民皆様よりご協力いただきました「雫石町社会福祉協議会費」は、総額三百七十四万九千四百円にのぼり、今年度の予算額を上回る結果となりました。これも町民皆様の福祉に対するご理解と社会福祉協議会への期待の表れと感じ、より一層精進していかなければと感じております。今年度、皆様よりお預かりした社協会費は、町民皆様のより身近でわかりやすい事業へと活かしてまいりたいと思います。ご協力ありがとうございました。

平成 24 年度社協会費主な使途

(単位：円)

事業名	金額
おでかけ援助サービス事業	1,063,000
福祉協力校助成金	602,000
地域子育て支援事業	250,000
町社会福祉大会・福祉懇談会	458,000
一人暮らし老人昼食会	320,000
夫婦老人招待会	200,000
一人親家庭交流会端午祭	200,000
福祉演芸大会事業	30,000
広報活動事業	620,000
災害見舞金	5,000

平成24年度社協会費行政区一覽

(単位：円)

雫石地区		御所地区		西山地区		御明神地区	
行政区名	金額	行政区名	金額	行政区名	金額	行政区名	金額
高前田1区	48,000	鶯宿	81,600	網張	16,800	橋場	20,000
高前田2区	48,000	馬場・大村・男助	73,600	盆花	8,000	安栖	23,200
林	168,000	赤滝	42,400	極楽野	46,400	小赤沢	12,000
上町1・2	133,600	外榊沢	16,800	五区	60,800	山津田	27,200
上町3	103,200	榊沢	63,200	六区	26,400	滝沢	22,400
中町1	72,000	矢用	31,200	七区	34,400	南	26,400
中町2・3	43,200	片子沢	74,400	八区	60,000	天瀬	29,600
下町1・2	40,800	天戸	79,400	野中	50,400	天川	24,800
下町3	56,000	安庭	76,000	小松	70,400	中南	26,400
下町4	59,200	籬野	44,000	林崎	132,000	中島	47,200
駅前	80,000	町場	16,000	篠崎	45,600	黒沢	25,600
長根	40,000	九十九沢	16,000	上西根	33,200	まがき	29,600
谷地	57,600	矢櫃	16,800	八丁野	39,200	下春木場	27,200
晴山	176,000	元御所	32,000	西根谷地	24,000	上春木場	46,400
中沼	52,800			上駒木野	19,200	和野	39,200
陽和郷	12,800			駒木野	52,000	横欠	32,000
板橋	60,000			葛根田	32,800	土橋	18,400
七ツ森・丸谷地	202,900					上和野	25,600
小岩井	20,800					上野沢	17,600
東町	172,300					岩持	14,400
黒沢川	111,200					谷地	20,800
						下川原	20,000
計	1,758,400	計	663,400	計	751,600	計	576,000

報告

平成24年度日赤社資運動実施結果

平成24年度日赤雪石町分区分法人社資募集事業所名

(単位：円)

法人名	金額
休暇村岩手 様	10,000
岩手大崎電気(株) 様	10,000
盛岡セイコー工業(株) 様	10,000
岩井建設(株) 様	10,000
手作りアイスクリーム 松ぼっくり 様	10,000
(株) パーツ産業 様	10,000
(株) 中村建設 様	10,000
雪石スキー場 様	10,000
篠村建設(株) 様	5,000
新岩手農協雪石中央支所 様	5,000
小岩井農牧(株) 小岩井農場 様	5,000
小岩井乳業(株) 小岩井工場 様	5,000
(有) なかゆ食品 様	5,000
ホテル加賀助 様	5,000
ホテル森の風鶯宿 様	5,000
(有) 晴山ホンダ 様	5,000
(有) 木文商店 様	5,000
(有) 細川新聞店 様	5,000
長栄館 様	3,000
千葉燃料店(有) 様	2,000
計	135,000

総額

2,478,900円

(平成24年6月30日現在)

五月を赤十字月間として、町民の皆様には赤十字運動にご協力をお願いした結果、お陰さまで総額二百四十七万八千九百円のご協力をいただきました。

日本赤十字社では、災害に備え国内外の災害時の救護をはじめ、青少年赤十字、看護師の育成等、多くの命を守るために幅広い活動を行っています。また、身近なところでは、町内での災害時に被災世帯に対し、毛布、日用品セット、バスタオル等をお配りしています。今後とも赤十字活動について、町民皆様の一層のご理解とご協力をいただけるよう、充実した活動に取り組んでまいります。

平成24年度赤十字社資行政区一覽

(単位：円)

雪石地区		御所地区		西山地区		御明神地区	
行政区名	金額	行政区名	金額	行政区名	金額	行政区名	金額
高前田1区	34,000	鶯宿	51,500	網張	10,500	橋場	13,000
高前田2区	30,000	馬場・大村・男助	46,000	盆花	5,000	安栖	14,500
林	105,000	赤滝	26,500	極楽野	28,000	小赤沢	7,500
上町1・2	84,000	外柵沢	10,500	五区	38,000	山津田	17,000
上町3	64,500	柵沢	39,500	六区	16,500	滝沢	14,000
中町1	45,000	矢用	19,500	七区	21,500	南	16,500
中町2・3	25,000	片子沢	46,500	八区	37,500	天瀬	18,500
下町1・2	26,000	天戸	49,500	野中	31,500	天川	15,500
下町3	35,000	安庭	48,000	小松	45,000	中南	16,500
下町4	37,000	籬野	28,000	林崎	82,500	中島	29,500
駅前	50,000	町場	10,000	篠崎	29,000	黒沢	16,000
長根	25,000	九十九沢	10,000	上西根	20,500	まがき	18,500
谷地	36,000	矢櫃	10,500	八丁野	24,500	下春木場	17,000
晴山	107,500	元御所	20,000	西根谷地	15,000	上春木場	29,000
中沼	33,000			上駒木野	12,000	和野	24,500
陽和郷	8,500			駒木野	32,000	横欠	20,000
板橋	37,500			葛根田	20,000	土橋	11,500
七ツ森・丸谷地	126,500					上和野	16,000
小岩井	13,000					上野沢	11,000
東町	106,900					岩持	9,000
黒沢川	69,000					谷地	13,000
						下川原	12,500
計	1,098,400	計	416,000	計	469,000	計	360,500
		行政区合計		2,343,900円			



笑顔いっぱい 元気いっぱい 西山っ子

西山保育園だより vol.6

園舎の隣にある小高い築山。子どもたちから「わんぱく山」と親しまれ、春から秋にかけては虫探しや草花摘み、そして、冬にはそり遊びをしています。

大きい子どもたちは頂上でお家ごっこを楽しんだり、小さい子どもたちは手も使いながら果敢に頂上を目指しています。虫探しや、たくさん上り下りしているので、わんぱく山の草もなくなりかけていますが、それは子どもたちがたくさん遊んだあかし！

これからもわんぱく山を中心に広がる遊びを楽しみ、見守っていききたいと思います。



畑の野菜 大きくなあれ！

今年も畑作りが始まりました。3・4・5歳児の子どもたちがじゃがいも、ピーマン、きゅうり、さつまいもなどの野菜の苗を植えました。優しく土をかけ、「大きくなあれ！」とみんなで野菜におまじないをかけました。

毎日水やりのお世話を楽しみながら、野菜の成長、収穫を楽しみにしている子どもたちです。



草取りも頑張ってます



生地伸びろ～！



僕たち ちびっこパン職人 ～パン作り～



2日間に渡ってパン作りを行いました。1日目は生地作り。イースト菌が入ると「パンの匂いがする～」とさらにはりきってこねていました。

次の日はパンを形成しました。ウインナーやチョコレートなどのトッピングをしながら、アンパンマンやうさぎなどかわいいパンがたくさん完成！

焼き立てパンをみんなで何度もおかわりをして食べました。

ふんわりおいしいよ！

うさぎりんぐみ

(0・1歳児)

「お外大好き♪」

お外遊びが大好きな子どもたち。1歳児の子どもたちはおままと遊びができるようになりました。0歳児の子どもたちは日陰に座って、裸足で砂のひんやりする感触を楽しんでいます。



仲良くおままと♪



お外、気持ちいいね～

トピックス



きりんぐみ

(1・2歳児)

「春、見つけたよ!」

初めて園の周りをお散歩に出かけました。春を探しながら歩きましたよ。お気に入りの草花を見つけては「見てみて!」と手に取り、自分たちが作ったお散歩バックがいっぱいになるまで詰め込んでいました。嬉しいお土産がいっぱいのお散歩になりました。



お友だちと手をつないで歩いたよ



たんぽぽ飛んでけ!...フウ～

ちびっこぞうぐみ

(2・3歳児)

「お団子コロコロ」～よもぎ団子作り～

お散歩で摘んできたよもぎを使ってよもぎ団子を作りました。初めて使うすり鉢とすりこぎに悪戦苦闘しながらも、みんなですりつぶしました。「いい匂いがする」「もっと作りたい!」と春の香りに触れながら、よもぎ団子作りを楽しみました。



すりこぎでよもぎをつぶしたよ!



おいしいお団子になぁーれ!

ぞうぐみ

(4・5歳児)

「放水だ～!」～防災センター見学～

バスに乗って防災センターに見学に行きました。2人で力を合わせて放水体験。ホースを持ち、構える姿は消防士さんのようでしたよ。

憧れの消防車にも乗り、防災センター内を1周しました。「かっこいい!」「乗るところが高いね～」と大喜びの子どもたちでした。



僕たちが火を消すぞ!



かっこいい消防車の前で!

ボランティア募集

復興支援ボランティアバス運行

昨年度発生した、3・11大震災におきましては、当町でも被害を受けた中で、沿岸被災地に向けて、多くのボランティアの方々よりご支援をいただき、大変感謝しております。

今後の日程

今後の日程としましては、八月四日（土）・八月十日（金）・九月一日（土）

の計三回、大槌町での海岸清掃活動を予定しております。また、八月三日（金）には、青少年ボランティアスクールを開催し、被災地の復興支援活動に携わってまいります。

今後とも、町民の皆様のご支援・ご協力を賜りながら、被災地への復興支援に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

<活動期日>		
★ 8月第1陣 平成24年8月4日（土）	★ 8月第2陣 平成24年8月10日（金）	★ 9月第1陣 平成24年9月1日（土）
<募集人員・応募条件>		
★ 8月4日（土）・10日（金）・9月1日（土）…各20名（先着順、定員になり次第締切。）		
★ 心身ともに健康な方。 ※高校生以下の参加の場合は、保護者の引率が必要です。		
★ ボランティア活動保険（天災プランA 490円）にご加入の方		
<活動場所・内容>		
★ 大槌町 ★ 主な活動内容： 大槌町の海岸清掃 ※当日の天候次第で、活動内容が変更になる場合があります。予めご了承願います。		
<日 程>		<持ち物>
6時20分 雫石町総合福祉センター集合 6時30分 雫石町総合福祉センター出発 9時30分 大槌町ボランティアセンター到着 9時50分 活動開始 12時00分 昼食 13時00分 活動開始 15時00分 活動終了 15時30分 大槌町ボランティアセンター出発 18時30分 雫石町総合福祉センター到着		当日は、汚れても良い服装で参加願います。 ※長袖・長ズボン（害虫予防） ○昼食（飲料水） ○マスク・カッパ・タオル・帽子 ○作業用の厚手のゴムや皮の手袋 ○汚れてもよい長靴 ※あれば安全靴（ステンレス入） ○身分証明書（運転免許証等） ○作業後の着替え等 ○気温によっては、防寒着 ※各自活動に必要な物をご持参下さい。 ※天候にもよりますが、水分は多めに ご用意願います。
・3日間とも同じ日程になります。 ・交通状況等により日程が変更になる場合があります。		
<お申込み&お問合せ先・その他>		
雫石町災害ボランティアセンター（雫石町総合福祉センター内） 〒020-0541 雫石町千刈田82-2（雫石町役場隣） 電話：019-692-2230		
★ 申込受付時間 ⇒ 平日（月曜日～金曜日）午前8時30分～午後5時30分まで		
★ 申込方法 ⇒ 来所または、電話にて受付いたします。		
★ 担 当 ⇒ 大村・外村		
★ その他 ⇒ ※ボランティア活動保険は、雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター（雫石町総合福祉センター内）にて加入することができます。 参加日の2日前までに、天災型プランA（490円）に加入をお願いします。 保険の内容につきましては、保険加入時に職員が説明します。		

社協行事予定

8月	3日（金） 青少年ボランティアスクール 4日（土） 男の料理教室 復興支援ボランティアバス運行（大槌町） 9日（木） 岩手紫波地区老人スポーツ大会 10日（金） 復興支援ボランティアバス運行（大槌町） 22日（水） 雫石地区・西山地区民協 御所地区・御明神地区民協 一人暮らし老人昼食招待会 いきいき福祉まつり2012
9月	1日（土） 復興支援ボランティアバス運行（大槌町） 2日（日） 町総合防災訓練 8日（土） 男の料理教室 15日（土） 県シルバースポーツ大会 28日（金） 心配ごと総合相談所
10月	4日（木） 介護教室 6日（土） 男の料理教室 11日（木） 介護教室 18日（木） 介護教室 22日（月） 障がい者特別相談所
11月	8日（木） 岩手県社会福祉大会 10日（土） 男の料理教室 13日（火） 雫石町福祉演芸大会 22日（水） 一人暮らし老人昼食招待会 28日（水） 岩手紫波地区老人クラブ 連合会芸能大会

*事情により、変更になることもあります。予めご了承ください。

やさしいまごころを
ありがとうございます

（平成24年4月以降受付分）

寄付金

● 雫石郷土芸能伝承活動細川会
会主 細川 チエ子様
100,000円
（福祉のために）

● 藤原 恒子 様
30,000円
（被災地復興支援ボランティア活動のために）



編集 後記

今年も暑い夏が始まりました。外では、子どもたちの遊ぶ姿や、部活やスポーツに精を出す人々が多く見られ、やる気が満ちあふれ、気持ちが高ぶっている方も多いのではないのでしょうか。

社会福祉協議会では、役員改選をはじめ、今年度より新たな体制で事業を開始しております。町の福祉のために、全力で取り組んでまいりますので、今後とも皆様のご指導・ご協力をお願いします。

（春）